

1

(1)	2 3 9 3	(2)	1 4 5 0	(3)	1 5 0	(4)	1 9 2
-----	---------	-----	---------	-----	-------	-----	-------

(5)	3 8 4	(6)	1 4 0 4	(7)	2 3 9	(8)	4 8 3
-----	-------	-----	---------	-----	-------	-----	-------

(9)	$\frac{71}{89}$	(10)	⑦ 3 (L)	(11)	⑧ 80 (mL)	(12)	1 0 2 (m)
-----	-----------------	------	---------	------	-----------	------	-----------

(13)	1 6 (個)	(14)	1 0 (個)
------	---------	------	---------

((10)完答)

2

(1)	8 0 円	(2)	1 2 0 円	(3)	2 5 0 円
-----	-------	-----	---------	-----	---------

3

(1)	2 0 cm	(2)	3 2 cm	(3)	3 6 cm
-----	--------	-----	--------	-----	--------

4

(1)	1 8 才	(2)	6 才	(3)	4 4 才
-----	-------	-----	-----	-----	-------

5

(1)	3 通り	(2)	6 通り	(3)	4 2 通り
-----	------	-----	------	-----	--------

(配点) 各4点×25

1

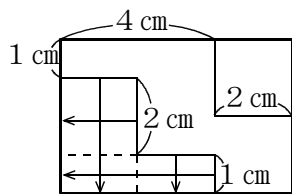
- (7) $198 + \square = 437$
 $\square = 437 - 198 = 239$
- (8) $\square - 329 = 154$
 $\square = 154 + 329 = 483$
- (10) $4 \text{ L } 2 \text{ dL} - \text{㊦} \text{ L } \text{㊧} \text{ mL} = 1 \text{ L } 120 \text{ mL}$
 $\text{㊦} \text{ L } \text{㊧} \text{ mL} = 4 \text{ L } 200 \text{ mL} - 1 \text{ L } 120 \text{ mL}$
 $= 3 \text{ L } 80 \text{ mL}$
- (11) $3 \text{ km } 162 \text{ m} - \square \text{ m} + 94000 \text{ cm} = 4 \text{ km}$
 $3162 \text{ m} + 940 \text{ m} - \square \text{ m} = 4000 \text{ m}$
 $\square \text{ m} = 4102 \text{ m} - 4000 \text{ m} = 102 \text{ m}$
- (12) 兄と妹のおはじきの個数が同じになったとき、持っている個数の合計は、 $28 + 2 + 6 = 36$ (個)
 よって、兄が持っているおはじきの個数は、 $36 \div 2 - 2 = 16$ (個)
- (13) 書き出す。
 10, 11, 12, 13, 20, 21, 22, 30, 31, 40の10個。

2

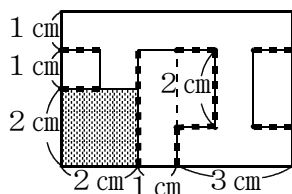
- (1) えんぴつ2本 + 消しゴム6個 = 580(円)
 えんぴつ2本 + 消しゴム4個 = 420(円)
 消しゴム2個 = $580 - 420 = 160$ (円)
 よって、消しゴム1個 = $160 \div 2 = 80$ (円)
- (2) ノート4冊 + ボールペン2本 = 880(円) … ㊦
 ノート5冊 + ボールペン4本 = 1400(円)
 ノート8冊 + ボールペン4本 = 1760(円) … ㊦ $\times 2$
 ノート3冊 = $1760 - 1400 = 360$ (円)
 よって、ノート1冊 = $360 \div 3 = 120$ (円)
- (3) 筆箱2個 + シャープペンシル3本 = 1750(円)
 筆箱1個 = シャープペンシル2本なので、
 筆箱2個 = シャープペンシル4本
 よって、シャープペンシル7本 = 1750(円)、
 シャープペンシル1本 = $1750 \div 7 = 250$ (円)

3

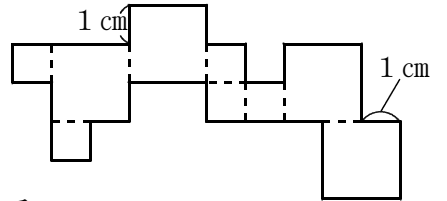
- (1) 右の図のように、外側にふくらまして考える。よって、たての長さが4cm、横の長さが6cmの長方形のまわりの長さと同じになる。
 $(4 + 6) \times 2 = 20$ (cm)



- (2) (1)と同様に外側にふくらまして考える。また、網目部分が1辺2cmの正方形になる。太点線部分もふくめて、まわりの長さになる。
 $1 + 1 + 2 = 4$ (cm) … たて $2 + 1 + 3 = 6$ (cm) … 横
 よって、 $(4 + 6) \times 2 + 1 \times 6 + 3 \times 2 = 32$ (cm)



- (3) 右の図のように区切ると、すべての正方形が1cmの部分でつながっている。1つのつなぎ目につき、
 $1 \times 2 = 2$ (cm) 減るので、
 $1 \times 4 \times 5 + 2 \times 4 \times 4 - 2 \times 8 = 36$ (cm)



4

- (1) 3年前の父・母・Aさん・弟の年れいの和は、
 $106 - 3 \times 4 = 94$ (才)
 3年前の兄の年れいは、 $109 - 94 = 15$ (才)
 よって、いまの兄の年れいは、 $15 + 3 = 18$ (才)
- (2) 8年前の父・母・兄・Aさんの年れいの和は、86才なので、その5年後(3年前)の、この4人の年れいの和は、
 $86 + 5 \times 4 = 106$ (才)
 3年前の弟の年れいは、 $109 - 106 = 3$ (才)
 よって、いまの弟の年れいは、 $3 + 3 = 6$ (才)
- (3) いまの父とAさんの年れいの和は、
 $106 - 42 - 6 = 58$ (才)
 4年前の父とAさんの年れいの和は、
 $58 - 4 \times 2 = 50$ (才)
 このとき、父はAさんの年れいの4倍なので、
 4年前のAさんの年れいの5倍が50才。
 4年前のAさんの年れいは、 $50 \div 5 = 10$ (才)
 4年前の父の年れいは、 $50 - 10 = 40$ (才)
 いまの父の年れいは、 $40 + 4 = 44$ (才)

5

- (1) 整数アとして考えられるのは、333, 444, 555の3通り。
- (2) 整数アとして考えられるのは、 $3 \square 3$, $4 \square 4$, $5 \square 5$ の3つ。
 $3 \square 3$ の場合、 \square にあてはまるのは3以外の2通り。
 $4 \square 4$ の場合、 \square にあてはまるのは4以外の2通り。
 $5 \square 5$ の場合、 \square にあてはまるのは5以外の2通り。
 よって、 $2 + 2 + 2 = 6$ (通り)
- (3) 十の位が3の場合、整数アとして考えられるのは、
 $4 3 \square$ の場合、 \square にあてはまるのは3, 4以外の3通り。
 $5 3 \square$ の場合、 \square にあてはまるのは3, 5以外の3通り。
 $6 3 \square$ の場合、 \square にあてはまるのは3以外の4通り。
 $7 3 \square$ の場合、 \square にあてはまるのは3以外の4通り。
 十の位が4の場合、整数アとして考えられるのは、
 $3 4 \square$ の場合、 \square にあてはまるのは3, 4以外の3通り。
 $5 4 \square$ の場合、 \square にあてはまるのは4, 5以外の3通り。
 $6 4 \square$ の場合、 \square にあてはまるのは4以外の4通り。
 $7 4 \square$ の場合、 \square にあてはまるのは4以外の4通り。
 十の位が5の場合、整数アとして考えられるのは、
 $3 5 \square$ の場合、 \square にあてはまるのは3, 5以外の3通り。
 $4 5 \square$ の場合、 \square にあてはまるのは4, 5以外の3通り。
 $6 5 \square$ の場合、 \square にあてはまるのは5以外の4通り。
 $7 5 \square$ の場合、 \square にあてはまるのは5以外の4通り。
 よって、 $3 \times 6 + 4 \times 6 = 42$ (通り)

配点：各4点 $\times 2 = 5$